

抗インフルエンザ薬

予防投与のご案内

【赤羽中央総合病院・浮間中央病院】

当院では、ご家族様等がインフルエンザに罹った場合の抗インフルエンザ薬の予防投与を行っております。

インフルエンザ予防の基本はワクチン接種ですが、インフルエンザ薬は自費診療での予防投与が認められています。

原則として、インフルエンザウイルス感染症を発症している患者の同居家族又は共同生活者である下記の方々が対象となります。

- (1) 高齢者六十五歳以上
- (2) 慢性呼吸器疾患又は慢性心疾患患者
- (3) 代謝性疾患患者(糖尿病等)
- (4) 腎機能障害患者

上記範囲外での処方もご希望があれば処方することがありますが、使用後、大きな副作用が出た場合は厚生労働省の「医薬品副作用被害救済制度」の対象外となります。

インフルエンザ薬の予防投与について理解・同意をいただいた上で、内服をご希望される場合は1日1錠10日分を処方いたします。必要な方はご相談ください。

○費用

・タミフルカプセル七五を一日一カプセル投与
一十日分

金額 一〇〇〇〇円(診察料・消費税等込)

・イナビル吸入粉末剤20mg2キット(一回二
キット吸入)

金額 一二〇〇〇円(診察料・消費税等込)

・リレンザ五mg1BLを一回二BLを一日二回
五日分

金額 一〇〇〇まる円(診察料・消費税等込)

○対象年齢 原則一八歳以上

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

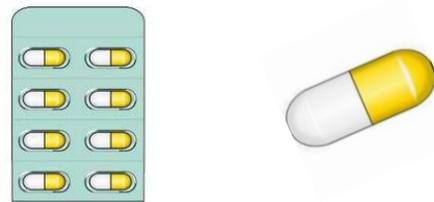
◎お問い合わせ先

赤羽中央総合病院

電話 〇三(三九〇三)〇三四八 代表

浮間中央病院

電話 〇三(三九〇七)八七一 代表



新年のご挨拶



医療法人社団博栄会
理事長 朝倉正博

謹しんで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より介護老人保健施設「太陽の都」をご利用頂き、誠に有難うございます。当社は昨年、創業六十五周年を迎え六十五周年記念事業の一環として東京都初の「複合施設(総合病院・介護老人保健施設・保育所)プロジェクト」を進めており、更なる救急医療から在宅医療・看護・介護まで地域の皆様方のトータルケアを展開し、地域に貢献して参る所存です。本年一月より、いよいよ令和三年秋の完成をめざし、建設工事が始まります。総合病院一九九床、介護老人保健施設一〇〇床合わせますと約三〇〇床の地上七階建ての大規模な施設となります。福祉・介護業界を取り巻く環境は相変わらず厳しい状況ではございますが、益々高齢化が進む中、「太陽の都」では、介護そしてスタッフの更なるサービスの向上を目指して参ります。本年も「愛と奉仕の精神」をモットーに、御利用者様並びに御家族様に安心してご利用いただける様、施設職員一同全力を尽くしてまいります。また、御利用者様中心の安らぎのある施設造りをめざし、今後とも歩み続けたいと存じます。本年も皆様方におかれましては、素晴らしい一年であります事を心よりお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



施設長
末永洋右

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

「太陽の都」では介護支援を必要とする方々が暮らしている地域で充実した日々をお過ごしになることを願い、御利用の皆様を大切に思い、安全に配慮しつつ、生活機能の回復・維持・向上を目指して様々な面から支援して参ります。また、ご家族の皆様、地域の方々、関係事業所の力もお借りして、安心して自立した在宅生活・施設生活を送れるよう支援致します。更に介護されるご家族様の介護負担の軽減に努めます。私達は皆様に信頼して頂けるよう、喜んで戴けるように努めて参ります。

皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。



事務長
福士康造

謹んで新年のお喜びをお祝い申し上げます。私どもは常にご利用者様のお気持ちをご優先に致し、元気で明るくお過ごしいただけるよう、職員一丸となって取り組んでおります。今後とも皆様の御指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

令和2年
1月号



太陽の都
だより

発行所・医療法人社団博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者：河原田 美保

<近況報告>

様・ご家族様

担当：



